

○ POS 変更に伴う、後方処理PCの設定変更

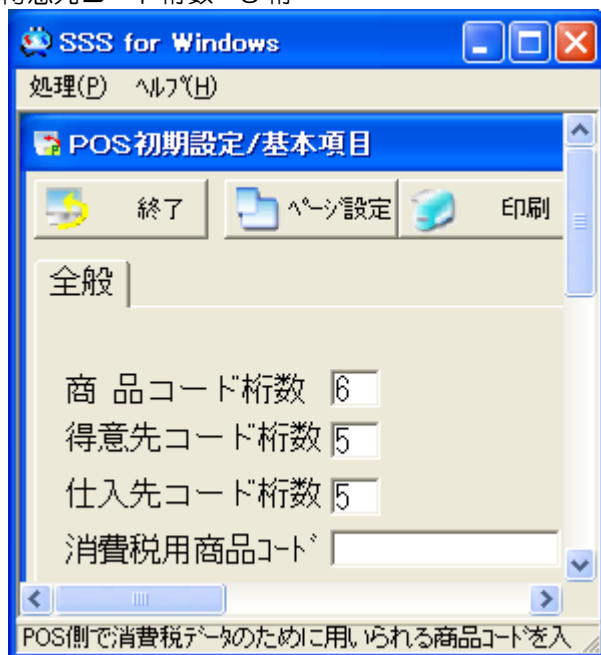
[台帳管理] - [営業所台帳 入力]にて、以下の設定を変更します。

- SSコード - 新POSでの新しいSSコード



[POS] - [初期設定 基本項目]にて、以下の設定を変更します。

- 商品コード桁数 6桁
- 得意先コード桁数 5桁

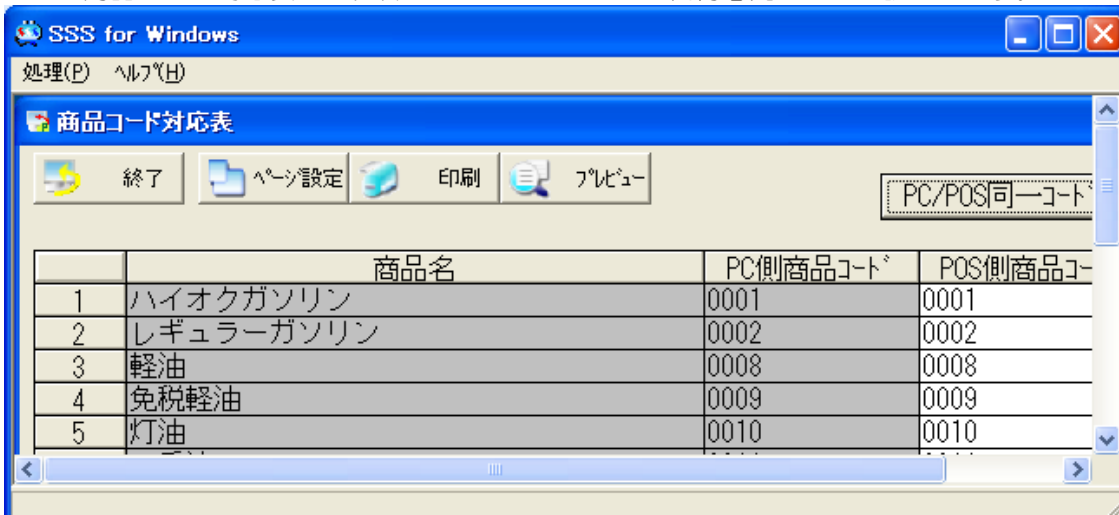


[POS] - [コード対応表]にて、以下の設定を変更します。

- 得意先コード対応表にて、新しいPOSでのPOS側得意先コードを設定します。



- 商品コード対応表にて、新しいPOSでのPOS側得意先コードを設定します。



○ 現金客を内税、掛客を外税で扱う場合

①[ユーティリティ]-[総額表示内税変更]にて、『得意先台帳におけるうち税商品の入力税区分』に外税を設定して実行します。

この作業で、得意先台帳の『内税商品の入力税区分』が一括変更されます。

消費税の総額表示方式に対応するため、現在外税方式で登録されている箇所を内税方式に一括変更する作業を行います。(消費税率と軽油引取税(は現時点の値を使用))

例1) 外税単価93円のガソリンを内税化。端数処理は四捨五入して整数単価に。
 $93円 \times 1.05 = 97.65 \rightarrow 98円$

例2) 外税単価55.5円(軽油引取税込み)の軽油を内税化。端数処理は軽油引取税込みで行い、切り捨てて小数1桁に。
① 軽油本体の単価を計算 $55.5円 - 32.10円 = 23.4円$
② 内税単価にする $23.4円 \times 1.05 = 24.57円$
③ 軽油引取税込みの状態に $24.57円 + 32.10円 = 56.67円$
④ 端数処理(切り捨てて小数1桁) $\rightarrow 56.6円$

注) この処理実行後に、元の外税状態に一括に戻す機能はなく、それぞれ個別に戻す必要があります。よって実行前に必ずデータのバックアップを残しておくようにして下さい。

処理の選択

- 外税商品の商品単価・契約単価・ランク単価の内税変更
- 得意先台帳における外税商品の入力税区分
- 得意先台帳における内税商品の入力税区分
- 仕入先台帳における外税商品の入力税区分
- 仕入先台帳における内税商品の入力税区分

現在の単価が整数の処理

- 内税処理後も整数
- 内税処理後に小数1桁
- 内税処理後に小数2桁

現在の単価が小数の処理

- 内税処理後に小数1桁
- 内税処理後に小数2桁
- 内税処理後に整数

内税変更後単価の端数処理

- 四捨五入
- 切り捨て
- 切り上げ

課税軽油単価の端数処理

- 軽油税込み状態で端数処理
- 軽油税抜き状態で端数処理

実行(G) キャンセル ヘルプ(H)

総額表示内税変更を実行します。

②[台帳管理]-[得意先台帳]にて、現金客・クレジット客(POS側で単価金額が決定される得意先)を表示して、『内税商品の入力税区分』に内税を設定します。

処理(F) 具帳(S) 得意先(O) 編集(E) 表示(V) ヘルプ(H)

得意先台帳

終了 新規 更新 削除 印刷

得意先コード 00001

フリガナ タンキ

得意先名 現金客

敬称 様

郵便番号

住所1

住所2

電話番号

FAX番号

E-mail

締日 31

集金予定月 当月

集金予定日 31

集金区分

集金担当者

請求書発行単位 一括

請求書への単価出力 する

外税商品を 外税 で入力

内税商品を 内税 で入力

消費税端数処理 四捨五入

軽油(本体・税)計算方式 軽油税優先

軽油税端数処理・免税 四捨五入

軽油税集計単位 明細

決済区分 現金

所属営業所 本社

地区コード

部門コード

メモ欄

請求先
コード: フリガナ:
名称:

預金口座振替をする
累積ポイント 3,014.280

1/6

主要商品単価設定(I) 車両登録(M) 口座振替設定(A)

得意先名を 全角20(半角40)文字以内で入力します。

また、現金客やクレジット客の伝票を、POS変換ではなく、手入力で行う場合がある時は、『外税商品の入力税区分』に内税を設定します。

この設定をしておけば、現金・クレジットの伝票を手入力する場合に、商品台帳で税区分が外税と設定されていても、自動的に内税データで入力されます。

以上で、POS データ変換時に現金客・クレジット客は内税で取り込まれ、掛客は外税で取り込まれるようになります。

※商品台帳の税区分は、外税のまま、単価設定も外税単価を設定したままで構いません。

○ POSデータ変換確認

- ① データ変換を行う前に、バックアップを取っておいてください
- ② [POS]-[POS データ変換ファイル渡し]を実行して、データ変換確認を行ってください。
- ③ 設定不備で、正常に変換ができなかった場合は、①でとったバックアップを復元して、設定を修正してから再度変換を行います。正常に変換できるまで①～③の作業を繰り返し行ってください。